平成27年度下半期 財政状況の公表

区では、区民の皆さんが納めた税金等がどのように役立てられているのかをお知らせするために、区の予算と収入・支出の状況を年2回公表しています。今回は、平成27年度下半期の財政状況をお知らせします。
[問合せ]財政担当 ☎5608－6232

基本計画に掲げた目標の達成に向け、リーディングプロジェクトを積極的に推進

平成27年度下半期は、景気が緩やかに回復する中、東京スカイツリー®関連事業など、区全体の地域活性化につながる施策の効果もあり、区の人口も増加傾向が続いています。このことから、特別区民税をはじめとする歳入の一部が前年度に比べ増加し、区財政は、収入面において徐々に改善の兆しが見られます。

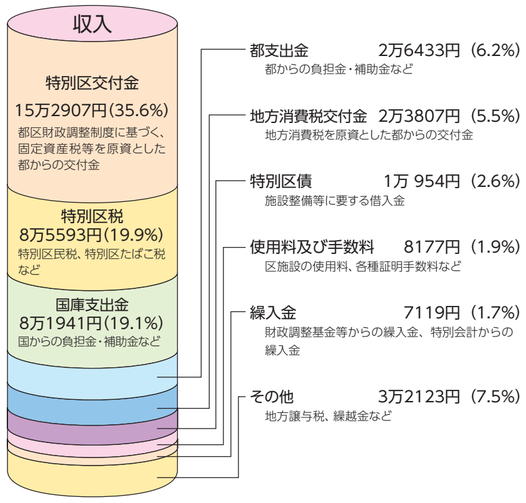
こうした中で、27年度が最終年度となる基本計画の総仕上げとして、3つのリーディングプロジェクトを中心に、基本計画に掲げた目標の達成に向けた重点施策に積極的に取り組みました。

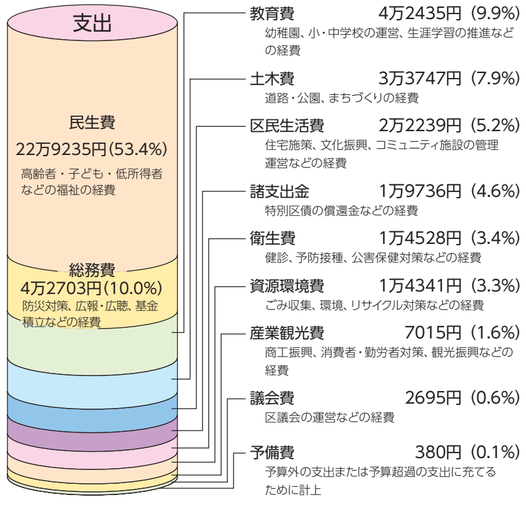
また、私立保育所保育委託費や個人番号カード交付経費の追加などを補正予算で対応したうえで、予算に計上した事務事業を計画的・効率的に執行することができました。

■27年度　区民1人あたりの予算額(一般会計)

1人あたり 42万9054円

一般会計予算額　1130億3701万円
28年4月1日現在の人口　26万3456人





㊟収入・支出ともに(　)内の数字は、一般会計予算額に占める比率です。
㊟一般会計予算額のうち、人件費は194億1757万円(区民1人あたり7万3703円)です。

＊各表中の数値は、四捨五入により合計額が合わない場合があります。

予算の状況

[一般会計]27年10月1日以降、下表の補正を行った結果、最終予算額は1130億3701万円となりました。
[特別会計]当初予算に必要な補正を行うことにより、最終予算額は、国民健康保険特別会計が345億1493万円、介護保険特別会計が188億1416万円、後期高齢者医療特別会計が51億2737万円となりました。

■27年度一般会計の主な補正予算

11月補正…12億8986万円の追加	3月補正…12億1200万円の追加
▶財政調整基金積立金追加 ▶選挙システム改修経費 ▶北斎基金事業費追加 ▶家庭的保育者(保育ママ)事業費追加 ▶小規模保育事業費追加 ▶認証保育所制度事業費追加 ▶私立定期利用保育及び一時預かり事業費追加 ▶障害児通所支援事業費追加 ▶認定こども園推進事業費追加 ▶私立保育所保育委託費追加 ▶私立保育所に対する助成費追加 ▶保育園管理運営委託等経費追加 ▶生活保護扶助費減額 ▶特別支援教育推進事業費追加 ▶過年度国庫支出金等返還金追加	▶職員退職手当追加 ▶システム強靭性向上事業費 ▶財政調整基金積立金追加 ▶公共施設整備基金積立金追加 ▶水と緑のまちづくり基金積立金追加 ▶個人番号カード交付経費追加 ▶北斎基金積立金追加 ▶年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費 ▶私立保育所保育委託費追加 ▶私立保育所に対する助成費追加 ▶保育園管理運営費追加 ▶区内循環バス運行等経費追加 ▶各種事務事業の不用経費の減額 ▶曳舟たから通り整備事業費追加 等

収入・支出の概況

28年3月31日現在の27年度各会計の予算現額と収支の状況は、下表のとおりです。一般会計の予算現額に対する執行率は、歳入が92.0%、歳出が86.6%となっています。

なお、事務処理手続等の関係で3月末日までに執行できなかったものについては、出納整理期間中(4月1日～5月31日)に執行しました。

■27年度予算の収支の状況(28年3月31日現在)

区分	予算現額	収入額	支出額
一般会計	1138億3017万円	1046億9137万円(92.0%)	985億3418万円(86.6%)
国民健康保険特別会計	345億1493万円	314億1942万円(91.0%)	304億5189万円(88.2%)
介護保険特別会計	188億1416万円	175億2358万円(93.1%)	171億8980万円(91.4%)
後期高齢者医療特別会計	51億2737万円	49億5914万円(96.7%)	47億8251万円(93.3%)

㊟予算現額とは、最終予算額に26年度からの繰越分を加えたものです。26年度からの繰越額は、一般会計で7億9316万円ありました。
㊟収入額・支出額欄の(　)内の数字は、それぞれ予算現額に対する割合です。
㊟各会計の収入・支出ともに出納整理期間中(4月1日～5月31日)に執行・整理を行い、いずれも予算計上額をほぼ達成しています。

区民負担の概況

区の施策を実施するために必要な財源として、区民の皆さんに税や各種使用料、手数料を負担していただいています。このうち、特別区税の予算現額と収入額は、下表のとおりです。

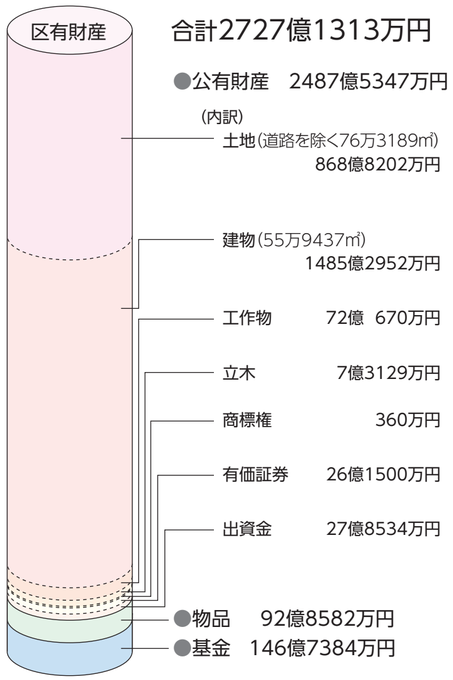
■27年度特別区税の予算現額と収入額(28年3月31日現在)

内訳	予算現額	収入額	収入率
特別区民税	201億3400万円	176億3788万円	87.6%
軽自動車税	7600万円	8077万円	106.3%
特別区たばこ税	23億2800万円	23億2907万円	100.1%
入湯税	1200万円	1302万円	108.5%
合計	225億5000万円	200億6074万円	89.0%

㊟上記の収入額に加え、出納整理期間(4月1日～5月31日)中にも収入がありました。

区有財産の現在高

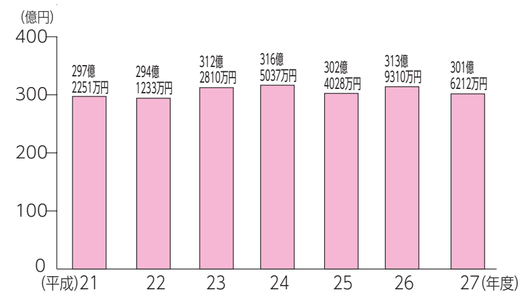
28年3月31日現在の区有財産の現在高は、下のグラフのとおりです。



公債の発行残高

学校施設の整備や、まちづくり事業などの公共施設の整備には、多額の経費がかかります。このため区は、公債(特別区債)を発行し、その財源を確保するとともに、公債の償還を通じて現在から将来にわたる区民の皆さんの世代間の負担の公平化を図っています。

各年度末における公債の残高は、下のグラフのとおりです。



一時借入金

一時借入金とは、収入と支出の時期の違いにより、事務事業を執行するうえで一時的に資金が不足する場合に、年度内償還を条件として市中銀行などから借り入れる資金のことです。

27年度は、この借入れを行う必要がありませんでした。

今後10年間の新たな基本計画のキックオフとなる予算

28年度予算は、「すみだの〝夢〟実現構想の達成に向けた、今後10年間の新たな基本計画のキックオフとなる予算」として編成し、新たな発想とスピード感を持って、子育て支援や防災対策など、山積する区政の課題解決に向けて果敢に取り組むこととしています。

我が国の経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、緩やかな回復が期待されています。

このような中、区の財政状況は、改善の兆しが見られるものの、市町村民税法人分の一部国税化等によって、収入の多くを占める特別区交付金の財源に対する影響が懸念されるなど、依然として先行きが不透明な状況にあります。このため、引き続き行財政改革を推進し、区政の課題解決に取り組んでいきますので、区政へのご理解とご協力をお願いします。

HP 区ホームページで検索する場合は、「記事のタイトル」で検索

広告 雨漏り検査！ ☎03-5875-6633 雨水の侵入箇所を特殊検査液でピンポイント解明！ 見積無料 ㈱サーベイ

☎＝電話 FAX＝ファクス ✉＝Eメール 🖳＝ホームページアドレス